

保護者の皆さまへ 寢屋川支援校長室だより

令和3年3月5日 No.16
大阪府立寢屋川支援学校
校長 福井 浩平
准校長 阪本 友輝

早いもので、今年度も残り1か月を切りました。保護者の皆様には懇談会等へのご出席、卒業・進学・進級等へのご準備にご協力いただきありがとうございます。

何かとご多用のこの時期ではあると思いますが、それぞれの新しいスタートに向け、保護者の皆様と連携を図り、よりよい指導支援につなげて参りたいと考えますので、何卒よろしくお願い致します。



● ご卒業おめでとうございます

まもなく各学部の最上級生が卒業を迎えます。現在、卒業式の練習が行われており、卒業生が立派に卒業証書を受け取っている様子が見受けられます。

3月は「寢屋川卒業・進級準備月間」として、楽しい思い出づくり・お祝いの雰囲気づくりに取り組んでいるところです。学校をあげて、新しい門出を迎える子どもたちのこれからの応援しています。

● 緊急事態宣言解除後の教育活動について

国が令和3年3月1日より大阪府を新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態措置を実施すべき区域から除外することを決定しました。

これを受け、2月26日（金）に開催された大阪府新型コロナウイルス対策本部会議において、3月1日より「大阪モデル」のステージが「レッドステージ」から「イエローステージ2」に変更されました。

これを踏まえ、3月1日からの教育活動は緊急事態宣言発令前の12月25日付「府立学校における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル～学校での教育活動等を行うにあたって～」に基づいた内容となっております。（下記 URL をご参照ください）

http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/6793/00354683/4_021225_manual.pdf

ステージがイエローになり、活動の幅は広がりますが、感染症対策については緩めることなく徹底して日々の教育活動にあたります。ご家庭におかれましても引き続きの感染症対策をよろしくお願い致します。

● 「給食の絵」の掲示

子どもたちが毎日楽しみにしている「給食」について、児童生徒の皆さんから絵を募集したところ、たくさんのお応募があり2月末まで給食室を彩っておりましたのでご紹介します。プリントでは少し分かりづらいかと思しますので、ぜひ学校ホームページに掲載の「校長室だより」をご覧ください。



● 高等部「IT マスターによるプログラミング講座」について

大阪府職業能力開発協会から IT マスターの方に来校していただき、2 月中に 3 回にわたり「プログラミング講座」を実施し、高等部 2 年生就労支援コースの生徒が受講しました。

「コンピューターの仕組み」「プログラミングってなに?」といった基本を学習した後、「赤外線センサーを使用した自走式ロボット」をコース通りに走らせることができるかについて、実際にパソコンとロボットを使ってプログラミングを行いました。なかなか思い通りにいかない中、何度もチャレンジをして「コース通りに走らせる」「定位置に停止させる」ことができた時には、喜びの声が上がりました。

また、(株)日本データさんのご厚意により、人型ロボットのデモンストレーションも行っていただき、高等部だけでなく、小学部・中学部の児童生徒も見学のために来室し、「すごい」「カッコいい」との声や逆に「こわーい」という声も上がっていました。

これからも、それぞれの子どもたちの実態に応じた、幅広い教育活動を展開していきたいと考えます。

以前にお手紙でもお伝えしましたが、今回の講座の様子については、大阪府職業能力開発協会によって撮影・編集された動画が、同協会のホームページと共に本校ホームページからもご覧いただけるように準備を進めています。学校紹介も兼ねた動画となっておりますので、アップされた際にはぜひご覧ください。

